

祖小っ子の記録(7/7~7/11)

7/7(月)



1年生が「ドレミのキャンディ」の歌を振り付けを付けて元気よく歌っていました。続けて、先生が「校歌を歌うよ」というと、大歓声があがり、満面の笑顔で歌っていました。日頃歌わない、2番3番の歌詞も覚えて歌っていて、びっくりです。

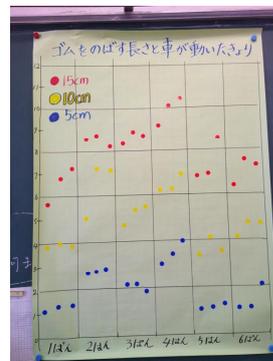


3年生が図工「立ち上がった絵の世界」の作品作りをしていました。紙を立たせ、自分の想像した世界を自由に表現していました。楽しい世界が机の上に広がっていました。



今週は、1・3・5年生の食に関する指導の時間がありました。栄養教諭の西村先生から、学年に応じた内容で食べることの大切さについて学びました。祖父江小学校は、祖父江6校の中でも、お残しの多い学校だそうです。好き嫌いなく、いろいろな食材を楽しんで食べられるといいですね。

7/8(火)



3年生が、理科でゴムの力で動く車を使って、ゴムを伸ばした長さとお車が動いた距離の関係について実験をしていました。その後、結果をまとめ、一人一人が考えたことをグループで話し合うなどして、ゴムの伸ばした長さとお車の走った距離の関係について考察をしていました。自分の言葉で、考えたことを表現している子も多く感心しました。

7/9(水)



6年生が理科で植物の葉に日光を当てるとデンプンができるかという実験をしていました。日光を当てた葉を煮出して叩いてヨウ素液をかけると、デンプン反応がはっきり出ました。反対に日光を当てていない葉はデンプン反応が出ません。自分たちの手で得た実験の結果を考察することは、思考力や表現力を育みます。理科好きな子が増えるといいです。

7/10(木)



今朝は、あいさつ運動の日です。暑い中、地域や保護者の方に見守られての登校です。朝から暑い日が続いているので、子どもたちの登下校における熱中症を学校も心配しております。必要に応じて水分補給をするよう声をかけたり、日傘や冷却タオルの使用などについてお知らせしたりしています。しかし、一番安心できるのは、地域全体で、子どもたちの様子を気にかけていただくことだと思っています。ご協力をよろしくお願いいたします。



5年生が野外教育活動に向けた話し合いをしていました。しおりも完成したので、具体的な活動の話でしょうか。楽しい思い出がいっぱいの2日間になるといいです。

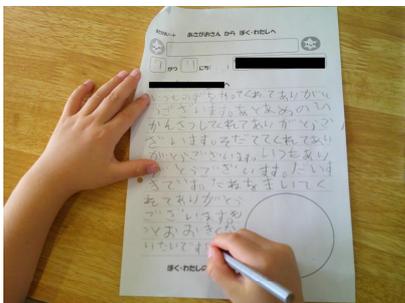


2年生が生活科で、校庭の虫を見つけてきたようです。バッタやカエルやチョウを捕まえた虫かごをうれしそうに見せてくれました。この虫たちは、どんなところにいて、何を食べ、どんな一生をおくるのかな。そんな疑問をもって学びを深めていくのでしょうか。

7/11(金)



6年生が家庭科で洗濯の実習をしていました。家では洗濯機でおうちの方に洗ってもらっていることが多いと思いますが、今日は、Tシャツやタオルなど、各自で持ち寄った物を手洗いして、廊下に干していました。手洗いのよいところもあります。ぜひ、家庭でも実践してほしいものです。



1年生が、生活科で自分を育てているアサガオに見立てて、アサガオから自分に手紙を書くという活動をしていました。「毎日水やりをしてくれてありがとう」「観察してくれてありがとう」「これからもお世話してね」など、アサガオになって自分の活動を振り返っていました。夏休みも、大切にお世話ができそうですね。

夏休みまで、あと1週間です。4年生が、国語で夏から連想される言葉を集めていました。「夏休み」「プール」「かき氷」など、たくさんの言葉が次々出てきました。ご家庭でも、連想ゲームみたいな言葉遊びを通じて、語彙を増やすのもいいですね。